

こんばんは。北大生協学生委員会です！
いよいよ夏休みがやってきますね。長い夏休み、やることはたくさんあるはずなのに、どうやってやっていけば良いか分からない人も多いのではないのでしょうか？
今回お届けする内容は「夏休み中にやるべきこと」「夏休み前総復習の仕方」「夏休みに先取りすべき？」です。

■□■夏休み中にすべきこと！

夏を制するものは受験を制す！

とよく言われますが、ぶっちゃけ何から手を付ければいいのかわからないという方もいると思います。ここでは受験生の夏休みにこれだけはやっておくべきということをご紹介します。

○基礎固め

どの教科でも基礎が固まっていなければ何も始まりません。

各教科の基礎となる文法や単語、公式、解法などは夏休みのうちに完璧にしておきましょう。2学期になってから基礎に戻っている時間はありません。苦手分野も一からやり直せるのは今だけです。夏休みは沢山時間があるのでゆっくり丁寧に、焦らず基礎固めをしていきましょう。夏休みのうちに基礎的な事項をしっかり身に付けておけば、2学期以降の演習も格段に楽になるはずです。

○長時間勉強の習慣づけ

夏休み中に長時間勉強する習慣と体力をつけましょう。

今まで長時間勉強してこなかった人も大丈夫です。1日〇時間など目標を決めて自分のペースで勉強時間を増やしてみましょう。そのうち1日のルーティンが出来てくるはずです。何時間勉強したか記録してモチベーションにするのもいいですね。また本番の試験は1教科あたり1~2時間程の長期戦です。長時間机に向かって問題を解く体力も今から鍛えておきましょう。長時間勉強する習慣がつけば、2学期以降もそのペースで勉強を進めることができ、良いスタートを切れるでしょう。

○模試

夏休みには多くの模試が行われます。皆さんの中にも共テ模試や記述模試などを受けるとい人が多いのではないのでしょうか。

模試の一番の目的は復習にあります。返ってきた模試を見て自分の弱点を知り、今後の勉強の指針にしていきましょう。模試の復習を有意義なものにするためには模試の対策も重要

になります。問題形式になれていなかった、覚えていなくてできなかったではもったいないです。模試で自分のベストが尽くせるようにしっかりと模試に向けて対策しましょう。

模試はあくまで模試です。点数にこだわる必要はありません。だからと言ってただ模試を受けに行くのではなく、模試を最大限活用することができればきっとみなさんの力になるはずです。

詳しい模試の利用方法や復習方法については今後のメルマガでも配信予定です。

○共通テストだけで使う科目の勉強

文系の理科、理系の社会のように共通テストだけで使う科目の勉強は後回しにされがちです。しかし夏休みにサボっていたら2学期以降大変です。夏休み中に一通り範囲には目を通しておきたいところです。余裕があればセンター試験や共通テストの過去問を解いてみることもおすすめします。

■□■夏休み前に知っておこう！総復習の仕方

授業が進まない夏休みの期間にじっくりできるのが、これまで学んできたことの復習です。やり方はあくまでも一例ですが、参考にしてみてください！

①まずはゴールを決めよう

どれくらいの範囲を、いつまでに仕上げたいのか、なんとなく決めておくと終わりが見えなくて辛い…ということにはなりにくいです。1つの目安としては夏休み明けの共通テスト模試です。私は夏休み明けの模試で夏休みまでに習った範囲は正解する！」というゴールを設定していました。

②どこから手をつけるべき？

夏休みは長いようであつという間です。ゴールが決まったら復習するものの優先度を決めてみましょう。私は、①主要3教科のうちで苦手なもの、②毎日触らないとおとろえるもの（英語長文、英単語、古文単語など）、③理科、社会の復習の順番でやっていました。私の場合は、数学が本当に苦手だったので、一番重点を置いて高校1年生、2年生のときに使っていた易しめな問題集を何周もしていました。

③総復習のポイント！

・インプットだけでなくアウトプットも！

→「復習」というと今まで習ったことの確認や暗記をイメージしがちです。しかし、インプットだけでは実際に使えるようにはなりません。そこで重要になるのがアウトプットです。教科にもよりますが、おすすめはアウトプット：インプット=7:3くらいの割合で勉強するこ

とをおすすめします。アウトプットの方法は、問題を解きまくる、友達と教えあう、誰かに説明する、赤シートで隠す、などです。自分に合う方法を探してみてください！

・単語、文法は今しかない…！？

→2学期以降は演習が中心になります。英文法や英単語、漢文の句法や単語、古文単語は基礎固めを夏に時間を取ってやっておくのがおすすめです。古文単語や漢文の句法、単語をしっかり覚えておくと、共通テストだけでなく、二次試験にも対応できます。北大の漢文は、細かい句法や単語まで問われるので、今のうちに固めておくと後々楽になります。

夏休みはやることが多くて大変ですが、優先順位を決めて一つ一つやっていけば確実に力がついていきます！22日には「夏休みの計画の立て方」を配信するので参考にしてみてください。

■□■夏休みに2学期の先取りをすべき??

復習の他にまだ習っていない範囲を予習しておくべきかどうかを悩める人もいると思います。そこで友人（54人）に聞いてみました！北大生以外も含みますが、参考にしてみてください。

○夏休みに先取りしてた？

→してた！（22人、約40%）

→してない！（32人、約60%）

○先取りは何をやっていましたか？

文系：世界史、日本史、倫理政経、地理

理系：物理、化学、生物、地学、数Ⅲ

→先取りしたかどうかはかなり割れましたね…。ちなみに私は、復習に手一杯だったので先取りは一切していませんでした。先取りしない分、2学期の授業では習ったその日に全部覚える気でやっていました。スケジュールと自分の得意、不得意にあわせてどっちが自分にあっているか考えるのがおすすめです。

■□■今日の1枚……………

今日の写真は「カルガモ通行注意の看板」と「農場のウシとヒツジ」です。

「カルガモ通行注意の看板」

https://drive.google.com/file/d/loqwkmb3yNIbFcwQF_1bHE49L5Ix7S8ka/view?usp=sharing

「農場のウシとヒツジ」 [https://drive.google.com/file/d/1iB8Gb9Mva4VS_qDpwAAKNpUrE8A](https://drive.google.com/file/d/1iB8Gb9Mva4VS_qDpwAAKNpUrE8Aszx_9/view?usp=sharing)

[szx_9/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/1iB8Gb9Mva4VS_qDpwAAKNpUrE8Aszx_9/view?usp=sharing)

■□■今日の問題……………

今日の問題は英単語です。

いくつかハードな単語もあるかもしれませんね。

勿論次回のメルマガで答えを発表するので、チャレンジしてみてください！

問1 subtle

問2 utility

問3 mediation

問4 modify

問5 eruption

…………▶▶前回の解答

問1 おどろく

→①はっとして気づく。

②目がさめる。目をさます。

問2 かしづく

→①大切に育てる。

②大切に世話をする。

問3 なやむ

→①病気にかかる。

②非難する。

問4 さがなし

→①意地が悪い。性質がよくない。

②いたずらだ。

問5 すごし

→①荒涼としても寂しい。寒々としている。

→②(ぞっとするほど)寂しい。

→③(ぞっとするほど)すばらしい。美しい。

.....

次の配信は「計画の立て方」「受験勉強に役立つスマホアプリ」「夏休み失敗談」です。お楽しみに！

■□■追伸.....

真面目な内容ばかりになってしまいましたが、肩の力を抜いて気楽にいきましょう～
(総文・1・はんな)

ウシとヒツジ、かわいいですよ。癒やされます。(文・1・きなり)

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

%url/https:out:ouen23stop%

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp
